

平成25年10月 第11回教育委員会 議事録

開催日時 平成25年10月30日(水)
午後2時30分～午後5時18分

開催場所 天萬庁舎2階 会議室B

出席委員 毎川委員長、佐藤委員、野口委員、細田委員、永江教育長

説明員 福田総務・学校教育課長

書記 大塚主幹

欠席委員 なし

	【開会 午後2時30分】
	【1. 互礼・開会】
	【2. あいさつ】
委員長	開会挨拶
	【3. 会期の決定】
委員長	会期を午後5時00分までとする。
	【4. 非公開案件の決定】
委員長	非公開案件の決定
	8. 報告Ⅱ
	【5. 報告Ⅰ】
教育長	1)教育長報告
	①月例報告
	議案資料(P1～2)のとおり
課長	②事務局関係
	○平成25年度鳥取県教育委員会表彰について
	別添資料(P1～5)のとおり
	○教育委員会制度改革の現状について
	別添資料(P6～17)のとおり
	③総務・学校教育課関係
	○各種大会等の結果について
	別添資料(P18～29)のとおり
	○学力向上について
	別添資料(P30～41)のとおり
	④人権・社会教育課関係
	○人権擁護委員の交代について
	別添資料(P42)のとおり
	○平成25年度人権標語入選作品について
	別添資料(P43～44)のとおり
	○南部町男女共同参画審議会委員の委嘱について

	別添資料(P45)のとおり
	⑤その他
	なし
委員長	①から④までの報告について、質疑はないか。
委員	P22の法中の陸上の成績が表記されていない部分がある。
教育長	確認し、あとで報告する。
委員	表彰について、コミュニティスクールでの功績が認められたことはうれしい。「自立と共生」をキーワードに活動されているが、生徒の成長が実感できる。推薦されていて良かった。本当によくしてくださり感謝している。
	【6. 専決処分】
課長	なし
	【7. 議事 I】
課長	なし
	【8. 報告 II】 非公開
	【9. 議事 II】
課長	なし
	【10. 協議 I】
	1) 委員提案(報告)
委員	10/18南部中少人数公開授業で、校長のねらいが職員に浸透していてすばらしかった。子どもたちは前向きで一生懸命、必死に参加している姿はすごいと感じ、学力があがると感じた。
委員	10/24保・小・中一斉公開日で保護者の姿勢がすばらしかった。会見小の駐車場が満車。アンケートもボックスからはみ出していた。西伯小は児童の集中力がよくなった。楽しかったのは南部中で文化祭のリハーサルで生徒とふれあえた。
委員	一斉公開日は5校とも良かった。気になったことは西伯小・会見小の低学年の話を聞く姿勢が悪かったこと。うつぶせたり、きょろきょろしたり、正しい姿勢でない子が6、7人いるクラスもあった。1年生は入学して半年でどうか。西伯小の2年生はベテラン先生のクラスと若い先生のクラスですごく差を感じた。若い先生は自分の授業に集中し、クラスの隅々に目がいていない。気になるクラスが2、3あり、人の話を聞くという基本は1、2年生できちんと出来ないといけない。
委員長	法中文化祭で学校新聞作成のため、委員長の取材を受けた。質問の内容(土曜開校)に感心した。配布の取材回答は子ども・大人にも分かりやすい内容で非常に良かった。
	2) 事務局提案
課長	協議順を④、①③、②としてよいか。
委員	了
課長	④平成26年度給食費単価について
	別添資料(P61)により説明
	消費税8%に関わり、食材費160万必要。町の支援を増すか、保護者の負担を増すか。
	来年秋には税10%も予定されている。給食運営委員会で教育委員会の意見を出して

	決定して頂く。
教育長	①明確な根拠があるので税金分値上げ②160万円ほど少子化対策の一環として町で政策的に面倒みる。のいずれかの選択となる。
	姿勢としては教育に地域に力を入れるのは良いと思うので②を検討したい。
	現時点では10%のことまで考えず、8%は町でみて、その後の2%は保護者負担と いうのはどうか。
委員長	教育長の提案はいかがか。
委員	満場一致で賛成
課長	①平成26年度事業について③チャレンジ交付金事業(県)について 別添資料(P46~48、59~60)により説明
委員	P47の町民歌で健康体操は結びつかなかった。まいちよ音頭5周年の時から忘れてしまった。踊る機会もない。作るのであれば、その後も考えるべき。町民に定着しないと思う。
教育長	取り組みの中で大切な事にラジオ体操が入り込んでいない。暮らしに取り込む方がいい。 東京オリンピックも目指しておもしろく考えていく必要がある。
委員	花回廊のコンサートは土曜開校とリンクさせてほしい。みんな参加しやすいと感じる。
委員長	引きこもりの人の対応はどこがするのか。不登校が引きこもりになっている。買い物難民・ 介助や補助の必要な方の手助けになれば、役立ち感の創出となる。
課長	引きこもり者の把握はできていない。ある程度は民生委員が把握しているか。
委員	卒業して教育部分から離れてしまうと心配。どこかで手当が必要。 「子どもは地域の宝」と掲げているが、本当に宝とされているのか？
委員長	コンサートはペペもいいが、地元のアーティストなども検討しては。
教育長	チャレンジ交付金に検討しているものづくりアカデミーはニューエルダーがサポートと 記載しているが、大工さんを中心に技術を持った方、設計士などを想定している。 エコや森、木にこだわることをすると面白いし、地域社会に貢献でき、役に立つのでは。
委員	中学校の一式飾りや小松谷盆踊りは生徒がどうとらえているか。 中学生の意見を聞くのもいいと思う。場面を設定するのがいいのでは。
教育長	後継者育成を意図して行なうのはよいか。 (後継者育成は)難しく、それを子どもは好まない。しかし伝統文化は継承したい。現時 点で学校には話していない。 10周年の記念事業は秋を主に年度で実施される予定。
課長	プールについて、西伯小の改修は現実的であるが、屋根を付けると7千万ぐらいかかる。 しあわせに法中は通っている。
教育長	ラジオ体操は町民全体の健康増進のために社会体育で取り組むべきであるし、法勝寺電車 はどのような利用の仕方があるか検討が必要。さいはく分館の構想も考える必要がある。 祐生出会の館の運営もあわせて検討が必要。
課長	郡体協の事務局が2年間当番となるので人件費が計上されている。
課長	②「土曜開校」について 別添資料(P49~58)により説明
教育長	中学校は今まで行なっている事業、小学校は新たなものを考えている。西伯小は学習 補助、会見小は学級裁量、会見第二小は地域とのつながりを主として検討している様子。 土曜開校のアンケート結果で保護者の反対が多ければ、方針は考え直すことも必要。
委員	土曜開校はコミュニティスクールとのかかわりが大きくなっていく。来年4月にスタート しようと思えば、話し合いを持たねばならない。学級裁量にコミュニティスクールは入り にくい。運協が協力できる場所を話し合う事が大切。

委員	西伯小でもまだ話題に上がっていない。
委員長	会長には話をしたが、拡がりがない。
教育長	論議する材料がない。PTA、運協会長との会合では、まだ土曜開校の意義を伝えた程度である。教育委員に決定してもらう材料が少ないが、11月には方向性を出したい。決定材料は①保護者のアンケート結果②具体的なイメージ、学校に明確なものを出さないと動けない。どこまで関わるか不確定。年間50時間増えるなかで、学習に2割程度配分か。地域の課題、町独自の学びなど土曜の学びを示さないといけない。③11月下旬に県・国の支援が決定か。
委員長	保護者アンケートでどれだけの支持があれば実施ですか。
教育長	5割以下なら撤退。 一斉メール等でPTAに協力してもらい、アンケート回収率を高めたい。
教育長	「実施しない方が良い」の数値など、アンケートの結果を見て推移を見守る。
	【11. 協議 II】
課長	なし
	【12. 今後の主な予定】
課長	今後の予定(P4)で確認
	【13. 次回教育委員会開催日について】
	1)11月(第12回)定例教育委員会の開催について
	日時 11月26日(火) 午後1時30分～
	会場 南部町役場天萬庁舎
	2)12月(第13回)定例教育委員会の開催について
	日時 12月19日(木) 午後1時30分～
	会場 南部町役場天萬庁舎
	3)12月(第14回)臨時教育委員会の開催について
	日時 12月26日(木) 午後6時00分～
	会場 南部町役場天萬庁舎
	【14. 互礼・閉会】 午後5時18分